

● 人々を魅了する宍道湖の魅力 ～宍道湖～

島根県松江市と出雲市にまたがる「宍道湖」。淡水と海水が入り混じった汽水湖で、淡水魚と海水魚が共存し、100種以上の魚介類が生息する日本でも珍しい湖です。

湖の周辺では、スズキ・モロゲエビ・ウナギ・アマサギ（ワカサギ）・シラウオ・コイ・シジミの7つの魚介を使った「宍道湖七珍」と呼ばれる名物郷土料理が楽しめます。その中でも漁獲量全国一を誇るヤマトシジミは島根自慢の名産。

「ポンポンポン」と船外機のエンジン音が湖面に響きわたる早朝。小舟を出し、クマデにカゴをつけたような独特の鋤簾（じょれん）で獲るしじみ漁の光景は、宍道湖の朝の風物詩です。



● 美術館の庭先を元気に走り回るうさぎたち

時が経つにつれ様々に表情を変える宍道湖の夕景は「日本夕陽百選」にも選ばれた絶景スポットです。

宍道湖に浮かぶ唯一の島「嫁ヶ島」に夕日が染まり、その美しいシルエットが幻想的な景色をつくりだします。

四季折々にさまざまな表情をみせる宍道湖。

湖岸沿いを散策すると、また新しい発見があるかもしれません。

この風情のある湖も私たちのふるさとのひとつです。環境保全に取り組む会社として、ふるさとを綺麗にし、守り続けたいと思います。



● 宍道湖と嫁島を見守る「袖師地蔵」（手前）と「石灰地蔵」

東岸には、宍道湖の美しい夕日が見える美術館として島根県立美術館があります。美術館の外庭にでると、縁結びスポットとして人気の「宍道湖うさぎ」がお出迎えしてくれます。

湖畔に広がる芝生には12匹のうさぎ（彫刻品）が並んでおり、宍道湖側から数えて2番目のうさぎを優しく撫でると、縁結びの願いを叶えてくれるようです。



● 縁結びのうさぎ



● 早朝より一斉にしじみ漁をする漁師の皆さん